



学校だより

令和2年11月27日
横浜市立豊田小学校
12月号

開く つなげる とともに

豊田小学校ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/toyoda/>

テレビ朝会で2年生の子どもたちとのふれあいを紹介しました

「何事にも いっしょうけんめい」 ～夢中になって～

学校長



なぜ、ここが、こんなにきれいなのか、不思議に思っていたんだよ。
それは、君たちだったんだね。(エへへ)
その秘密の正体は、君たちだったんだ。(エへへ)
時を忘れるぐらい、夢中になって、おそうじをしているね。(エへへ)

さてさて、夜が来ましたが、誰も気がつきません。みんな夢中になって、おそうじをしていました。
朝が来て、また夜がきても、ずっとずっと、おそうじをしていました。
さて、どれぐらいの時間がたったことでしょうか。

「もうそろそろ、教室に、もどろうか」と、誰かが言いました。
子どもたち5人は、元気よく教室に帰って行きました。

でも、教室には誰もいませんでした。
その時、突然、白いけむりが、もくもくと教室じゅうに、広がりました。

いつのまにか、その白いけむりがなくなりました。
そして、友だちの顔を見たら、あっ、
みんなの顔に白いひげが生えていました。

なんと、みんなが全員、おじいちゃんになっていました。
おそうじに夢中になりすぎて、100年がたっていたのです。(廊下で大爆笑)



子どもたちに聞いてみました。
「浦島太郎のお話って知ってる？」
子どもたち全員、そのおとぎ話を知りませんでした。
でも、そうじをするのは「好き」と全員が、答えてくれました。

今、第3波としてコロナ禍の先行き不透明な中であるからこそ、目の前のできることに、自分が一生懸命夢中になることが何よりも大切であることを、子どもたちに教えられたように思いました。

人生100年時代 頑張れ 豊田っ子！新しい時代をいつも子どもたちと一緒に！